

NEXT10

一般財団法人日本ドッジボール協会

NEXT 10 基本構想

この20年間で、ドッジボールは小学生を中心に爆発的なブームとなり、競技スポーツとして広く知られ、全国的に普及が図られた。全国大会という夢の舞台が設けられたことにより、競技者、指導者が夢を抱いて活動し、競技人口が増加した。

しかし、一時のブームが去り、同時に支援する企業や団体の数も減少、協会運営が徐々に厳しさを増している。協会は課題を明確にし、緻密かつ大胆な構想をもって運営にあたることが急務となった。

この度の理事改選を機に、次の10年を一つの区切りとしてドッジボールの発展に向けた諸策を展望したい。

〔構想の骨格〕

- 1 協会組織の基盤整備
- 2 財務の健全化
- 3 現在所属しているチームの強化
- 4 普及活動の本格化

重点1

協会組織の基盤整備

(1) 県協会との連携強化

- ・事務局長会議などの設定
- ・協会運営に携わる人材の発掘

(2) 関係機関との関係強化

- ・日体協, レク協, 諸団体, 企業

重点2

財務の健全化

(1) 徹底した経費節減

人件費抑制

・会議費、派遣費の支出規準を見直し

事務局経費見直し

全国大会運営方法の抜本見直し

(2) 収入の確保

協会公式グッズ販売

公認商品のロイヤリティー確保

企業との積極的な提携

重点3

現在所属しているチームの強化 ～ 指導者育成 ～

- (1) 優秀指導者表彰制度の創設
今年度より実施予定
- (2) 指導者協議会(第1回コーチングクリニック)の開催
 - ・ 23年9月より, 全国3ヶ所で開催。
 - 将来の公認指導者育成制度(仮称)の創設を見据えて

重点3

現在所属しているチームの強化 ～ 競技力向上～

- (1) 全国大会(D - 1, D - 1G)の定着
 - ・ 企業へのプレゼン強化
- (2) 優秀選手表彰の創設
 - ・ 夏・春の全国大会で表彰(規準策定など要検討)
- (3) 審判員講習会(中央研修会)の継続実施

重点4

普及活動の本格化

- (1) D - 2 , D - 3 のビジョンを策定 , 周知を徹底
- (2) 学生・社会人大会「JDBAシニアチャンピオンシップ」の開催
・ 23年度 , 3ヶ所で開催
- (3) 学校 , 行政 , 企業との連携
ドッジボール教室 (23年度 , 9ヶ所で開催)
ドッジボールスクール (ミズノ)
- (4) 県協会に対する指導助言
・ D - 2 カテゴリー促進策を展開 , モデル事業の推進

NEXT10 展開スケジュール

2011 -2012

2013-2016

2017-2020

整備

安定

強化拡充

- ・ 協会内組織機能
- ・ 財務基盤
- ・ 加盟団体との連携
- ・ 諸規程整備
- ・ 諸事業推進

- ・ 事業継続
- ・ 財務安定化
- ・ 普及事業
- ・ カテゴリー浸透

- ・ 競技人口拡大
- ・ 事業拡充
- ・ 評価見直し